

元旦に「能登半島地震」が発生！

— 最大震度7 (M7.6)、激甚災害、支援を！ —

正月元旦の午後4時10分頃、石川県能登半島沖を震源に最大震度7 (M7.6)の大地震が発生しました。災害は時も場所も選ばないとはまさにこのことでしょうか。正月で天気も良く初詣や、凧揚げなど家族・友人らが正月気分浸っているところに突然の大地震！

大津波警報も出され、“直ちに避難して下さい！” “身の安全をはかってください！”と必死の避難警報…。石神台も揺れました。皆さんはどう対処しましたか？

一夜が明け、さらに日一日と経つに従って倒壊した建物、津波の爪あと、火災、道路の亀裂、土砂崩れ、巻き込まれて亡くなった方々も想像以上です。

道路が寸断され救済・支援が届かず、冬の寒さが被災者に襲い掛かっています。自然災害は苛酷です。あの12年前の「東日本大震災」を思い出した方も多いかと思いますが、地球のプレートが入り組む日本は大地震が避けられません。防災、減災、そして何より命を守らなくてはなりません。

新年にあたり日ごろの防災対策の重要性を改めて考えさせられます。被災者と被災地を思い、でき得る支援を取り組みましょう。



「マイ・タイムライン」アンケート結果

昨年9月30日の「大磯町総合防災訓練」は、各家庭でマイ・タイムラインを作成し、その避難行動を確認し合うものでした。「聞きなれない」「初めて聞く」…との

アンケート内容			
今年度9/30(土)の総合防災訓練でマイ・タイムラインを作成するのはご存知でしたか？ また、実際に作成されましたか？			

	作成した	作成しなかった	知らなかった
件数	24	145	279
割合	5.4%	32.4%	62.3%

感想を聞きますが、マイ・タイムラインとは『個人防災行動計画』というもので、台風や大雨、地震・津波の時に想定し、家族がどのような行動を取るのかを時系列的に整理して家族で共有し合うものです。(防災かわら版83号参照)

防災部では、アンケート集約を行いました。上記表は結果です。準備不足は否めません。今後の防災訓練に活かしていきます。



あけましておめでとうございます。

自治会長 高木敏宏

元旦に「令和6年能登半島地震」が発生し、揺れの激しいところでは家屋倒壊や火災が発生しました。救助や物資支援が行届かない状況を目の当たりにしています。みなさんにも被害に遭ったお知り合いが居られるでしょう。私たちにも起こり得る身近なこととして、お正月を過ごされたと思います。常日頃、備蓄や情報収集をしておきましょう。また普段から隣近所に声がけをして、いざという時に助け合いができるように備えておきましょう。